

委員評価シート

資料3

_____ : 評価理由として採用したもの _____ : 取組概要に対する意見として採用したもの

第1編 ごみ処理基本計画

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
基本目標	ごみの年間総排出量	ごみの年間総排出量	A	A
	市民1人1日当たりの排出量	市民1人1日当たりの排出量		
	市民1人1日当たりの資源物を除く排出量	市民1人1日当たりの資源物を除く排出量		
	リサイクル率	リサイクル率		
	最終処分率	最終処分率		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・基本計画の目標値には到達していないものであっても、いずれも減らすことができた(リサイクルについては増やすことができた)ということから、市の評価と同じくA評価とした。【森井】
- ・前年度より、各項目がよくなっていることより、Aとしました。【坂本】
- ・定量的目標に対し評価基準90%以上を達成できているので、事務局案どおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】
- ・目標に対する評価であるなら、90%以上の達成率はA。【風岡】
- ・ゴミ有料化に伴い排出量削減したことは評価できる。【細井】
- ・家庭系ごみについては、有料化に伴い減量効果が見られました。目標に及ばなかった点は、目標設定の問題ではないですか。【高森】
- ・ごみ収集の有料化により、それを見越した目標値には及ばなかったが、全体の排出量が前年より10%以上削減で来たので、A評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える(以下、他の項目についても特記しない限り、同じ)【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・ごみの年間総排出量が年々減っていく中、リサイクル率の年度ごとの目標値が30.9%→31.3%→31.9%と高くなっている。相対的に、参考資料2「基本計画における数値目標」P4 焼却処理量が減っていている。この目標値や事実から、焼却炉の経年による損耗が予定より少なく、延命できている(予定)と言えるが、この点の費用効果が試算して見える化できると、市民の協力取組によって、焼却炉の改良費が少なくなったといった表現ができ、分別の一助になるかもしれないと思った。終末時計のようなものでもよいかもと思う。【松山】
- ・今後も目標値を設定し、具体的な施策を実行することで、目標達成を目指してほしい。【森井】
- ・最終処分率以外評価基準90%を満足していますが目標未達です。施策として効果のあるものないものを振り返り、足りないものが何かを明確にして目標を達成できるようにお願いします。【川島(清)】
- ・特記事項なし。【井上】【細井】
- ・資源物に関して「燃やせるごみの中にリサイクル可能なものが含まれている」とあるが、資源物の中に汚れた「リサイクルできないもの」が相当数含まれているように思える。リサイクルセンターでの分別時にどのようにしているのか。【風岡】
- ・まだ分別ができていないところがあります。転入してきて自治体により分け方が違う場合、特にアパートなどの問題が目立つ。管理人、不動産会社への徹底が必要。【高森】
- ・ゴミ収集の有料化が一定の成果を上げているが、まだ十分ではないので、より有効に機能し、なおかつ継続する取り組みが必要である。また、事業系ごみの増加は、コロナ開けての事業の活性化によることと考えることもできるが、家庭系ごみの有料化により、家庭系ごみに混入していた事業系ごみが、本来の事業系ごみにシフトした可能性も考えられる。家庭系ごみと事業系ごみを明確に区別するためには、戸別収集が効果的である。【安齋】
- ・家庭ごみについては有料化の影響が想定されるし、市でもそのように考えているようだが、排出量やリサイクル率といったごみや資源の内容がわからない総括的な数値だけでなく、厨芥、プラスチック等のごみの種別内訳に立ち入って、市民行動の変化を把握する検討が必要。【橋詰】

【基本方針 I】ごみの発生抑制・再使用・再生利用の推進

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1. リフューズの推進	① マイバッグ運動・レジ袋対策の推進	活動実績	A	A
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・啓発活動等働きかけが行われているのでA。【八幡】 ・市のホームページなどを使った啓発活動や、マイバッグ運動や指定ゴミ袋販売の働きかけは、活動実績として認められるから。【森井】 ・取り組みについて問題ないと考えます。【坂本】 ・活動は継続できているので、事務局案とおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】 ・市の活動の成果と言えるかは疑問であるが、マイバッグとレジ袋対策はとも進んでいると感じている。【風岡】 ・マイバッグ使用する市民が多くみられ、推進活動の効果がみられる。【細井】 ・レジ袋の代替えとして指定ごみ袋の販売は是非推進してもらいたと思います。【高森】 ・レジ袋の有料化は国の施策として実現し、マイバッグの利用は定着したので、A評価とする。【安齋】 ・成果・効果はどうか。そもそもどういった方法で判断するのか。R2・3年度にB評価であり、R4年度において何か新たな取り組みがあったのか。ないのなら「B」評価のままではないか。【橋詰】 <p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何店舗・何拠点といった、数値目標が立てられると、評価しやすいと思います。【松山】 ・今後も引き続き活動を積み上げて行ってほしい。【森井】 ・活動実績は具体的をお願いします。呼びかけ、啓発はどのくらいの頻度で行ったのか(何回行う計画が何回できたにか)等。また、「レジ袋の代替えとして指定ごみ袋を販売する」は実感としてありません。働きかけとして実行できない課題は何なんでしょうか。働きかけだけでは不十分と思われます。次のステップに進むべきかと思います。【川島(清)】 ・特記事項なし。【井上】【細井】 ・マイバッグの推進はできていると思いますが、仕事帰りやマイバッグを入れ忘れた時など、指定ごみ袋の販売ができると有効性を上げることができると思います。【高森】 ・すでに目標は達成されたと考えられるので、評価対象から外しても良いのではないか。【安齋】 				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
2.リデュースの推進	①環境を意識したごみの排出抑制の啓発	市民1人1日当たりの排出量	B	B
	②ごみ減量・リサイクル推進店の活動支援	活動実績		
	③生ごみ処理容器等の普及の推進	生ごみ処理容器等の購入基数		
	④ごみの排出抑制・減量化に繋がる諸制度の検討	検討の有無		

評価理由

・②③が市の評価がBとなっていて、全体がBとなっていますが、④の「ごみ排出抑制・原料化につながる諸制度の検討」のうち、ごみ有料化の実施という点が、おおいに排出抑制に効果を出したと考えます。したがって、この点を鑑みA評価としました。【松山】

・②③が未達成のためBとした。【八幡】

・ゴミ減量・リサイクル推進店の活動支援において、一定の効果が得られなかったため。【森井】

・リサイクル推進店や生ごみ処理容器の周知に関して、HP等を活用し、周知を図ったということですが、市HP等は、必要がないと思わない方が多いと思います。周知方法をHP等だけではなく、市内スーパーやコンビニ等に協力をしてもらい、周知活動をしたほうが良いと思います。【坂本】

・リデュースの実際として「市民1人1日あたりの排出量」が97.1%評価Aとなっており、それを支える施策が未達でも前年同様、あるいはそれ以上のことができていそうなので、評価「A」としました。【川島(清)】

・市の評価に同意しますが、Aが2でBが2ですので、重みづけの説明が不足していると思います。【井上】

・生ごみ処理容器等の推進に関して、ほとんど耳にしない。ポスター等も見たことはない。PR不足。【風岡】

・有料化に伴いリデュース意識は高まっています。継続して促進をお願いします。【細井】

・プラスチック製容器包装類や古紙類の分別の徹底が充分できていないように思われる。プラの小袋、切れ端、お菓子の小箱などが燃やせるごみに混入している。【高森】

・実施できているので、A評価とする。数値評価となっている生ごみ処理容器については設置できる家庭が限定され、容器も耐用年数が長いので、前年度実績を大幅に上回るのは難しい。一定の範囲内(200から300)【安齋】

・有料化は何よりの「環境を意識したごみの排出抑制の啓発」策。減量は市民が「リデュース」を心がけたからであり、成果も出ているのではないかと。【橋詰】

取組概要に対する意見

・②・③について、内容を再検討すべきと考えます。②の推進店80店舗は、市場としても目いっぱい店舗数なのかどうか③生ごみに処理機を普及させた後、その減容化あるいは堆肥化などになったあと、その次工程が有効活用が出来ておらず、普及促進が進んでいないなど、検討が必要かと思う。知り合いの農家にヒヤリングしたところ、家庭用のコンポストなど堆肥化したとしても成分が何が入っているかわからず、有機栽培をうたっている中、安易に使えないといった意見を聞いたことがある。【松山】

・活動の実績を積み上げるべく、活動支援の方法を再検討してほしい。【森井】

・①数値目標は達成しています。ただ、施策内容が「啓発」となっているので、啓発回数(お知らせ回数)のようなものの方が分かりやすいと思います。余談になりますが、今年度自治会の組長をやっています。その組長会の中で、市役所から出張されごみ削減のお話を聞きました。「お茶碗一杯のごみダイエット」も聞きました。R4もそういった活動をやっているなら、ひとこと追記すると説得力が増します。②R4は同数でも周知内容を変えて手ごたえがあれば評価は「A」でもいいかと思います。(R3で媒体への露出を高めるといっていましたがどの程度できたのでしょうか?) また、主たる活動内容が店舗数を増やすことならそれを数値目標とすべきです。③「B」でやむなし。未達原因の振り返りをお願いします。④うまくいったことも振り返るといいと思います。【川島(清)】

・特記事項なし。【井上】【細井】

・雑紙は紙袋にまとめて入れて古紙に出すことを徹底する。プラの小さい端切れもプラに出す。小さいことを徹底することで、燃やせるごみも減らすことができます。【高森】

・数値評価となっている生ごみ処理容器については設置できる家庭が限定され、容器も耐用年数が長いので、前年度実績を大幅に上回るのは難しい。一定の範囲内(200から300)に収まっていれば目標が達成できたと考えてもよい。ホームページを活用した告知や周知は、受け身の取り組みであり、リサイクル推進店の増加には、訪問等の活動が必要ではないかと。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
3. リユースの推進	①リサイクル市・フリーマーケット等の開催情報の提供	活動実績	A	A
	②リサイクル品展示室の活用推進	リサイクル品展示数		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・リサイクル展示会のほか、新規取組を評価できるのでA。【八幡】
- ・リサイクル品展示室の活用推進が進んだと思われるから。【森井】
- ・現在の取り組みで問題ないと思います。【坂本】
- ・事務局案どおりです。たいへん良い取り組みができたと思います。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】
- ・市の東部エリア在住の方々には、BRANCH茅ヶ崎第2の存在すら知らない。コミセン祭りでの展示はよかったが、令和5年度は、小和田地区コミセンでは通常の「祭り」となり、展示の予定はない。より多くの人に知らしめる工夫が必要。【風岡】
- ・継続開催をお願いします。【細井】
- ・新規の取り組みで結果を残すことができた。【高森】
- ・新しい試みが実施できていることからA評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・取組概要において寄付金や売り払い金など具体的な金額が出ているため、目標金額を設定するなど、数値で評価できると良いかと思いました。【松山】
- ・①のリサイクル市やフリーマーケット等の開催の情報提供は今後どうするのでしょうか。【森井】
- ・この高いレベルの活動の継続をお願いします。【川島(清)】
- ・特記事項なし。【井上】【細井】
- ・リサイクル品展示室の活用推進は続けてほしいです。その中でどんな製品があるかPRしていく方法はないですか。【高森】
- ・オークションサイトを利用することは、よいアイデアであると思う。リユースについては、民間の活動を活用して行くのが望ましい。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
4. リサイクルの推進	①剪定枝資源化の推進	検討の有無	A	A
	②適正分別のための情報提供	周知実績		
	③集積場所における適正排出の指導	実施の有無		
	④家電リサイクル推進の継続	周知実績		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・①リサイクルの効果、②③④周知啓発等ができていますのでA。【八幡】
- ・①～③において、それぞれの効果や実績が見られたから。【森井】
- ・現状の取組で特に問題ないと考えます。【坂本】
- ・活動が着実にできていますと思います。事務局案どおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意しますが、市の評価理由が「数値」になっているものがあるのに対し、評価方法が「数値外」になっています。今後、評価方法の見直しが必要です。【井上】
- ・②プラ資源の分別時に「サッと洗うのみでOK」との説明を受けているが、本当にそのレベルでプラ資源がキッチンリサイクルされているのか。リサイクルセンターで分別時に多くの汚れたプラ資源がはじかれている。【風岡】
- ・継続維持をお願いします。【細井】
- ・剪定枝の資源化はよかったです。【高森】
- ・剪定枝資源化が実施できたので、A評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・①燃えるごみの日に出ている剪定枝について、おそらく焼却処分されていると推察いたします。予約による収集のほか、よく排出されるエリアにおいては定期収集など、資源化をさらに進められないか検討するのがよいかと思います。【松山】
- ・現状を積み上げてほしい。【森井】
- ・①R3で小中学校から排出される剪定枝を取り組むっていましたがそれができたということでしょうか。そういう具体的なことがわかるといいと思います。②。③具体的な活動ができています。ただ、目標値として「周知実績」「実施の有無」とあるので、実際の回数を記載するがいいと思います。④目標値は「周知実績」で周知ができていますので評価は「A」でいいと思います。回収量は基本目標の「リサイクル率」の分母、分子として評価した方が分かりやすいと思います。【川島(清)】
- ・特記事項なし。【井上】【細井】
- ・①戸建てに住んでいるので、庭木の剪定枝の資源化の取り組みはとても良いと感じた。【風岡】
- ・不正排出の多い集積場所にポスターを貼りだした方が効果があると思われる。【高森】
- ・剪定枝の資源化については、実績値の上積みが必要である。プラ新法への対応、小型家電リサイクルの推進については、より一層の周知が必要と考える。小型家電の回収量減少については、原因の調査が必要である。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
5. 事業系一般廃棄物の排出抑制・資源化の推進	①「4R推進事業者行動協定」の創出	実施の有無	B	B
	②多量排出事業者における減量化等計画書の提出	提出数		
	③事業系ごみの排出状況の把握	実施の有無		
	④事業者の訪問	訪問件数		
	⑤事業系直接搬入ごみの分別指導	定期的な指導		

評価理由

- ・④訪問についてはコロナ禍において感染予防の観点から、控えたと推察しますが、代替案での展開をしていることから「C」ではなく、「B」をつけさせていただきたいです。⑤効果があまりなかったように見受けられたのはその実施の結果であって、あくまで分別指導を実施したことについては「A」評価であると考えます。以上勘案して、総合で「A」評価をさせていただきます。【松山】
- ・各項目の取り組みが評価できるがBとした。【八幡】
- ・多量排出業者の計画書提出については100%の達成であったものの、事業者訪問を計画書へのフォローアップに多くの時間を割いたと受け止めたのでBとした。【森井】
- ・重点施策となっているにもかかわらず、事業者への訪問が実施することができなかつたため。【坂本】
- ・活動が着実にできているので評価「A」としました。④の「事業者の訪問」もそれに替わる施策ができています。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】
- ・大手事業者は、適切な処理を行っていると思うが、個人や中小事業主は家庭ごみへ排出している。【風岡】
- ・事業ごみ削減に向け継続をお願いします。【細井】
- ・古紙、食品残渣への取り組みは評価できる。【高森】
- ・事業系ごみへの対応が十分ではないためB評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・⑤搬入物検査の分別指導が、排出先を把握することとまでできて、直接排出先に指導が来ているかを教えていただきたいです。直接指導して、効果がなかったのか、あるいは収集運搬業者に対する指導にとどまって効果がなかったのかによって、今後の対応策が異なるかと考えます。【松山】
- ・特にありません【森井】【井上】【細井】
- ・減量化計画書のフォローアップの中で好事例の横展開を図ったとありますが、市内の事業者にも情報を渡し、各許可業者から市内事業者へ排出抑制、資源化の推進の協力をお願いしたら、どうかと考えます。【坂本】
- ・全体のごみの年間総排出量削減の目標達成のため、事業系一般廃棄物も減量計画や排出状況の把握だけでなく、絶対量を施策に載せ目標管理していくべきだと思います。そのために、事業者との数値目標の合意等の課題があればそれを明確にして活動に落とし込むのがいいと思います。2年連続「C」評価が続きましたが、何が良くなったのでしょうか。良くなった理由も明確にして、もとに戻らない歯止めをお願いします。【川島(清)】
- ・更に資源物の徹底した分別で廃棄物の減量化を推進。搬入物調査、分別指導は効果がでるまで実施の必要性あり。【高森】
- ・多量排出事業者からの減量化計画が提出され、減量への取り組みが把握できたとしているが、実際の事業系ごみの排出量は増加しており、取り組みが十分とは言えない。【安齋】
- ・④の「好事例の横展開」とはどのようなものをどのように展開したのか。【橋詰】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
6. 受益者負担の適正化	①家庭ごみ有料化等導入の検討	検討の有無	A	A
	②一般廃棄物処理手数料改定の検討	検討の有無		
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・ごみ有料化、手数料改定の効果が出ているのでA。【八幡】 ・取組と効果の検証を具体的に進めているから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・検討結果が実行できているので、事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】 ・適切に検討されている。【風岡】 ・ごみ有料化導入後継続検討をお願いします。【細井】 ・ごみ有料化により、ごみの減量への効果はある程度進んでいると思う。【高森】 ・ごみ収集の有料化が実施できたことから、A評価とする。【安齋】 ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】 <p>取組概要に対する意見</p> <p>・<u>家庭ごみ有料化によって、大きく排出量が減りましたが、減った量がそのまま資源へと転嫁されてはけません。参考資料1 排出量目標と実績(家庭系小計 R3年度61,222t→R4年度52,527t 差Δ8,695t)(家庭系燃やせないごみ R3年度6,053t→R4年度3,323t 差Δ2,730t)(家庭系資源物 R3年度15,266t→R4年度15,760t 差+494t)説明が出来ない抑制された量はどうなったのか、市民の行動意識がどう変わったのかが知りたいです。たとえば「リユースできるものはリユースした」「まだ使えるものは修繕して使用し続けている」「食品ロスにならないように使いきれの量のものを買った」などです。捨てるのにコストが掛かるから、市民各々が何を取り組み始めたのか、思いもよらない減量化の取組のヒントが隠されているかもしれません。それを深掘りして全市民に水平展開すれば、昨年対比で減量化推進につながるのではと思いました。事業系の燃やせるごみが増えたのは、不適正排出が適正排出に移行したことかと推察しますが、事業者に対する排出の抑制、特に数字として表れていない資源化に対するの指導など、深掘りしていく必要があるかと考えます。【松山】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>効果の検証をすすめ、受益者負担の適正化を行ってほしい。【森井】</u> ・有料化が実行され、反響のようなものがあれば紹介をお願いします。【川島(清)】 ・特記事項なし。【井上】【細井】 ・正しく分別できてないごみの量は増えるため、そのPRをどうするか。転入者、アパートなど管理会社、不動産などの協力が必要。【高森】 ・ごみ有料化の効果について、継続的に検証していく必要がある。【安齋】 				

【基本方針Ⅱ】資源循環型まちづくりを目指したごみ処理システムの構築

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1. 収集・運搬 (1)ごみを取り巻く環境の変化に対応した収集・運搬の検討	①効率的でバランスの良い収集区割の調査・検討	実施の有無	A	A
	②今後の社会情勢を踏まえた集積場所のあり方、収集方法の検討	実施の有無		
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・各取り組みを評価できるのでA。【八幡】 ・適切な取組であったと考えられるから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・検討とそれに基づく実行ができていますので、事務局案通りです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】 ・戸別収集に対する取り組みを多くの方々が知るようになってきた。【風岡】 ・有料化に伴い改善されたことが確認できた。【細井】 ・実施できているのでA評価とする。【安齋】 ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】 				
<p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルの回収に使うネット等資源収集容器を配布するのではなく、各自治会での管理はできないでしょうか。それに伴い各自治会にネット等の管理費としていくらか予算をつけて支払うといったことが検討できないでしょうか。あるいはネットではなく、個々ビニール袋に入れて集積所に出し、処理施設で破袋機を入れて行うといったことはできないでしょうか。空いた人・車を安心まごころ収集の拡充や、剪定枝の定期回収化などに充てるといった既存・新規サービスへ充当することができるのではないかと思います。【松山】 ・今後もこれらの検討を進めてほしい。【森井】 ・①減車できたことは素晴らしいです。ただ、計画で何台減らすことになっていて実績で何台減らせたのかが分からないとできなりのように見えて活動の正しい判断・評価はできないと思います。②施策で「集積場所のあり方、収集方法の検討」とあり、計画は継続となっていますが、検討は終了しているのでしょうか？それとも、新たに出てくる課題を検討するというのでしょうか。分かりにくいです。【川島(清)】 ・特記事項なし。【井上】 ・より議論の場を広めて、メリット・デメリットを説明してほしい。【風岡】 ・「安心まごころ収集」はこれから拡大の必要性があると思う。以前、集積場所が遠くて大変の声があった時、まごころ収集の基準が厳しいとの声を聞きましたが、基準にはまらない高齢者への対策が必要。この問題からみると戸別収集の必要性があります。【高森】 ・エネルギー価格、資源価格の高騰、人件費の上昇に対応した、民間委託の推進等、社会情勢の変化に対応した収集計画の立案が必要である。【安齋】 				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
(2)環境と安全に配慮した収集・運搬の実施	①環境負荷の少ない収集車両の積極的な導入	導入台数	B	B
	②環境指導員との連携による集積場所の安全確保	研修会及び意見交換会の開催		
	③環境負荷の少ない収集・運搬技術の研究及び積極的な導入	研修会等実施実績		

評価理由

- ・①「車両導入実績がない」のは、半導体不足による納期遅れといった外的要因もあるのではないかと推察いたします。その中、次年度以降の導入に向けて、新たな収集体制を踏まえた仕様を作成したということから、課題解決に向けた効果が期待できることから「B」と評価いたします。それを踏まえ、全体として「A」評価をつけました。【松山】
- ・各地区との意見交換、安全に関する研修が実施されているため。【八幡】
- ・②③は、実施されたものの、環境負荷の少ない収集車両が導入されなかったことからBとした。【森井】
- ・現状の取組で問題ないと考えます。新しい車両に関しては、納車などが遅くなっている現状もあるのでBとしました。【坂本】
- ・①の導入できなかった理由が不明確ですが、項目の「環境と安全に配慮した収集・運搬の実施」は概ねできているのではないのでしょうか。よって評価は「A」としました。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】
- ・環境指導員との連携がよくできていると思う。【風岡】
- ・車両については経費面も踏まえ検討をお願いします。【細井】
- ・安全運転の研修、安全作業の研修など運搬技術の向上を図れた。【高森】
- ・環境指導員との連携が図れたことからA評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・特にありません。【松山】
- ・是非、①の導入を実行してほしい。【森井】
- ・車両の導入台数の計画はできているのでしょうか。その予算的な裏付けもあるのでしょうか。もし、予算的なもので導入できなかったのなら、それは担当者にはどうしようもないことのように思えます。【川島(清)】
- ・特記事項なし。【井上】【細井】
- ・現場の収集は問題ないと思われませんが、不正排出があった時、シールが貼られていない時がある。(雨風ではがれたかもしれないが)【高森】
- ・前項において、ごみ収集車両の減車を目標にしておきながら、新規車両が導入できないことでC評価とすることについては、矛盾がある。どちらかの項目の見直しが必要である。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
2. 中間処理 (1) 中間処理施設の整備	①リサイクルセンターの適正かつ効率的な運営	実施の有無	A	A
	②粗大ごみ処理施設の整備	実施の有無		
	③焼却処理施設の大規模改修	実施の有無		
評価理由 ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・計画とおりに進捗しているのでA。【八幡】 ・①と③が適切に実施されたとのことからAとした。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案通りです。②「粗大ごみ処理施設の整備」も入札中止から再入札しリカバーできているので個別評価も「A」でいいと思います。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・改善方向にあることの確認ができた。【細井】 ・保守点検の結果、適正な修繕を実施してごみの適正処理を行った。【高森】 ・ <u>適正な運営、整備が進められていることからA評価とする。【安齋】</u> ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】				
取組概要に対する意見 ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】 ・8月に自治会主催のごみ処理施設見学会に参加しました。かなり高いレベルでリサイクルされているのが分かりました。また、設備の維持管理も日ごろからきちんとやられているのを感じました。設備の更新の待たなしの時期はいつなのか、そのロードマップとリスクを関係者で共有して進められているように感じました。【川島(清)】 ・ <u>ごみ処理施設の整備などスムーズに進められることを願います。【高森】</u> ・ <u>資源価格の高騰など、工事費の上昇は予想されることであり、対応するための予算措置が必要である。【安齋】</u>				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
(2) 中間処理残渣の減量化・再資源化の促進	①焼却残渣再資源化方法の調査・研究	調査・研究の有無	A	A
	②焼却残渣再資源化の促進	焼却残渣再資源化量		
	③中間処理残渣の減量化・再資源化に繋がる中間処理技術の研究	研修会等への参加実績		
評価理由 ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・再資源化事業者への安定的な供給ルートが確保されている。【八幡】 ・①～③の項目全てにおいて、適切な取組が行われたと思われるから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案とおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・改善方向にあることの確認ができた。【細井】 ・新たな再資源化事業者を開拓し進めている。【高森】 ・ <u>焼却残渣の再資源化について、調査研究を行い、再資源化が促進できたことからA評価とする。【安齋】</u> ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】				
取組概要に対する意見 ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】 ・ <u>自治会のごみ処理施設見学会で最終処分場も見学しました。その時、再資源化の課題はコストと聞きました。その課題はどう取り組んでいるのでしょうか？【川島(清)】</u> ・ばいじんの量を減らすための試験計画を立て、進めていくことに期待する。【高森】 ・ <u>焼却残渣を資源と考えた取り組みが必要である。【安齋】</u>				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
3. 最終処分	①焼却残渣の減量施策の実施	焼却処理量	A	A
	②最終処分場の安全管理の実施	実施の有無		
	③最終処分に関する検討	検討の有無		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・各取り組みを評価できるのでA。【八幡】
- ・焼却処理量は目標達成には至らなかったものの、前年度より7.5千トン減となったことから、A評価とした。【森井】
- ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】
- ・活動は着実にできていますので、事務局案どおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】
- ・減少方向にあることが確認できた。【細井】
- ・施設の保守点検及び修繕を行い、適正処理を行った。【高森】
- ・最終処分場の安全管理ができたため、A評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・取組概要記載「①焼却処理量は、前年度比一できませんでした(目標達成率93.1%)。」について。施策の小見出しが「焼却残渣の減量施策の実施」と記載されていることから、評価指標は、焼却処理量の比較評価でなく、焼却残渣量の比較評価を記載すべきだと思います。焼却処理量が減ればおのずと残渣量も減るのは理解でき、最終処分量の減量化に寄与しているということは理解できますが、間接的な評価になるかと思えます。項目名が「最終処分」となっていることから、評価指標に「最終処分量」の追記が必要かと考えます。【松山】
- ・特にありません【森井】【井上】【細井】
- ・最終処分場の埋め立てもいづれはいっぱいになります。R3で青森県内の処分場について地元自治体と調整を行っていましたが、調整結果に課題は残っていないのでしょうか?【川島(清)】
- ・周辺環境に影響を及ぼすことがないことを常に確認していく。【高森】
- ・ゴミ排出の総量が大幅に減少し、剪定枝の回収も行われており、焼却処分量の減少は必然である。過剰に設定した数値目標の未達成をマイナス評価とするのは矛盾がある。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
4. 茅ヶ崎市域災害廃棄物の処理	①災害廃棄物発生想定量の把握及び処理・処分に関するマニュアル等の整備	発生量想定方法等の検討・マニュアル改定の有無	A	A
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・災害廃棄物処理フローのマニュアル化が進んでいるのでA。【八幡】 ・災害廃棄物についてマニュアルをより良いものにするべく検討を進めているから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・災害時に向け事前の準備をお願いします。【細井】 ・災害廃棄物処理業務マニュアルを実効性のあるものとした。【高森】 ・施策が実施できたのでA評価とする。【安齋】 ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】 <p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「検討しました。」と記載があれば「A」評価がつけられる項目である一方、内容が見えません。審議会としての記載内容は、この内容でいいと思いますが、<u>災害廃棄物の処理について、市民向けに広報をする機会があるようでしたら、例えば、「最新のBCP計画の抜粋」や「災害ごみの一次受け入れ場所はこの場所を想定している。」「広域連携の協定を●●と結んだ。」といった、個別具体的な準備の見える化が必要ではないかと思いました。災害規模によって状況が異なり、伝えづらい部分があるかと思いますが、出来る範囲で取組が見えるようにしていただきたいです。【松山】</u> ・特にありません【森井】【井上】【細井】 ・マニュアルに検討結果を落とし込めたということでしょうか？表現が分かりにくいです。R3で「マニュアルをより実効性のあるものにするため、市の図上訓練を通して検証作業を進めて参ります。」とのことでしたがそれは実施できたのでしょうか。【川島(清)】 ・災害廃棄物の処理量の想定は難しいと思いますが、検討されていることに期待します。【高森】 ・災害廃棄物の処理に関する手順の整備と、実際に発生した場合の具体的な対応は、気象現象の激甚化・震災の発生予測に対応して高い優先順位での備えが必要である。【安齋】 				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
5. 適正処理 (1)処理困難物等の処理方法についての情報の充実	①処理困難物の処理方法等についての情報の充実 ②製品の適正なりサイクルルートの周知	広報実績 情報発信の有無	A	A
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・各取組みを評価できるのでA。【八幡】 ・適正処理方法の周知を図れていることがよく分かったから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・処理方法について広報誌等でわかりやすくなってきている。【細井】 ・「ごみと資源物の分け方・出し方」への掲載が分かりやすくて、情報発信ができています。【高森】 ・施策が実施できているのでA評価とする。【安齋】 ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】 <p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。【松山】【井上】【細井】 ・周知を図ったことが、実践に至るよう進めてほしい。【森井】 ・資源物などで、ピンではあるが、ピンとしてリサイクルに回せないものなどが近年出てきているので、どのように対応、周知をするか対策を考えなければならないと考えます。【坂本】 ・②周知はTwitter(現在はX)だけでなく、HPでも周知をお願いします。【川島(清)】 ・「ごみと資源物の分け方・出し方」の冊子はよくできていますが、実際、見ていない人が意外と多くて、ごみを出すとき確認しながら出してほしいと思います。【高森】 ・リチウムイオン電池など、事業者が回収を義務付けられているものについては、その回収方法等の周知について、対応が重要である。【安齋】 				

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
(2)不法投棄に対する防止策の検討	①重点地域・強化期間等を定めたパトロール・監視の強化	パトロール・監視実績	A	A
	②県や警察との協力関係の強化	パトロール・監視実績		
	③市民、事業者と連携した不法投棄の防止	不法投棄量		
	④キャンペーン等啓発活動の実施	活動実績		
	⑤不法投棄に関する調査・研究の実施	調査・研究の有無		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・各取り組みを評価できるのでA。【八幡】
- ・様々な困難もある中で、不法投棄防止への様々な取り組みを行っているから【森井】
- ・現状の取り組みで問題ないと考えますが、③市民との連携で当該地域の小学校とありますが、当該地域だけでなく、市内の全小学校に協力を頼み、不法投棄の現状を広めたほうがいいと思います。【坂本】
- ・着実な活動ができていますので、事務局案どおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】
- ・パトロール・監視強化により減少方向にあることの確認ができた。【細井】
- ・不法投棄防止看板を作成。監視カメラの設置を行った。【高森】
- ・不法投棄防止策が実施できているので、A評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・パトロール中での不法投棄現場目撃や指導などはあったのでしょうか。事後対応状況も知ることもできればと思いました。【松山】
- ・③の不法投棄量、不法投棄件数の結果を踏まえ、更なる防止策の検討をお願いしたい。【森井】
- ・③「市民、事業者と連携した不法投棄の防止」の目標値は「不法投棄量」なので、それは達成しているので評価は「A」でいいと思いますが、件数が増えた要因は何か検討、対策が必要と思います。【川島(清)】
- ・特にありません。【井上】【細井】
- ・小学生の描いた絵による不法投棄防止看板を作成したところもあるようですが、そうしたポスターを活用出来たら良いのでは。【高森】
- ・ごみの有料化により懸念される不法投棄の増加については、啓発活動が重要である。他の自治体からの持ち込みなどについても、対策が必要で、監視カメラの設置等が有効と考えられる。【安齋】

【基本方針Ⅲ】市民・事業者・行政の協力体制及び4Rの推進を誘発する支援体制の確立

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1. 広報紙等各種媒体の利用による啓発の充実	① 広報手法・広報内容の検討及び効果的な啓発の実施	実施の有無	A	A
	② ホームページ、ハーモニアスチガさき(市の広報番組)等の積極的な活用	実施の有無		
	③ 公共施設等におけるポスター掲示の活用	実施の有無		
	④ 外国人向けごみ情報の案内	実施の有無		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・各取り組みを評価できるのでA。【八幡】
- ・様々な啓発活動が行われているから。【森井】
- ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】
- ・事務局案どおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】
- ・広報誌の活用・わかりやすさの改善が確認できた。【細井】
- ・ごみ有料化実施に伴う減量効果を掲載。食品ロスに関するページのリニューアル。【高森】
- ・広報活動が実施できていることからA評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・市ホームページでのフードドライブの寄付実績が写真付きで見えてとても良いと思います。寄付してもらったものが、どういった方の手に渡ったか、その先も見えるようになるとよりよいと思います。【松山】
- ・情報発信が効果をあげている。【八幡】
- ・特にありません【森井】【井上】【細井】
- ・周知がきちんとできたと思います。【川島(清)】
- ・フードドライブへの協力を訴えて、寄付実績を掲載。【高森】
- ・茅ヶ崎市のごみ処理に関する情報発信が、今後のごみの減量化、資源物の分別等、施策の推進に欠かせない事項であり、市民に積極的に届ける広報が必要と考える。【安齋】

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
2. ごみ問題に関連した市民対話・環境学習等の充実	①ごみ問題に関する市民との意見交換会の実施	実施実績	A	A
	②発生抑制、資源化に関する講演会の開催	開催実績		
	③児童向け環境学習への市職員の派遣	派遣実績		
	④親子向け、市民グループ向け等多方面への廃棄物処理施設見学会の実施	実施実績		
	⑤市民、事業者向け講座の開催	開催実績		
	⑥環境フェアにおける情報発信	開催実績		

評価理由

- ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】
- ・各取り組みを評価できるのでA。【八幡】
- ・一般市民や児童生徒へのアプローチなどで、環境に対する啓発活動を行っていることが分かったから。【森井】
- ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】
- ・事務局案とおりです。【川島(清)】
- ・市の評価に同意しますが、市の評価理由が「数値」になっているものがあるのに対し、評価方法が「数値外」になっています。今後、評価方法の見直しが必要です。【井上】
- ・出前講座はとても有益であった。【風岡】
- ・ゴミ問題に対する対話学習が行われていることが確認できた。【細井】
- ・「ちがさき環境フェア2022」において、フードドライブを行い、食品ロス削減によるごみ減量の周知啓発を行う。学校、自治会など環境学習会を実施。【高森】
- ・新型コロナの感染が継続している中で、一部を除き、施策が実行できたことからA評価とする。【安齋】
- ・市による評価とその考え方は概ね適切と考える。【橋詰】

取組概要に対する意見

- ・②について。環境フェアの中で、講演会・お話し会・ワークショップなどを組み込むなど、講演会の在り方について工夫をするのはいかがでしょうか。環境事業センターがおこなっているSNSや茅ヶ崎市の公式ライン・ホームページから、例えば、リチウム電池起因による火災のショート動画など、オンデマンド式の講演や啓発活動も検討してはいかがでしょうか。【松山】
- ・特にありません【森井】
- ・評価指標はできるかぎり数値化をお願いします。そうしないとできなりの活動のように見えます。(案;①出前講座実施回数、②講演会開催数、③派遣数、④見学会数、⑤出前講座数、⑥開催時期)【川島(清)】
- ・特にありません。【井上】
- ・プラスチック製容器包装類や古紙類の分別しきれていないのが見られる。プラも小袋や切れ端、古紙もお菓子の小箱など、燃やせるごみに入っていることがよくあります。【高森】
- ・児童・生徒向けの環境教育と施設の見学は、ごみ問題への関心を定着させるうえで、重要な施策であり、積極的に推進していく必要がある。【安齋】

第2編 生活排水処理基本計画

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
基本目標	生活排水処理率(%)	生活排水処理率	A	A
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・目標達成のためA。【八幡】【安齋】 ・とても素晴らしい実績だと感じたから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・目標まで0.1ポイント引き続きの努力をお願いします。【細井】 ・下水道の役割等を分かりやすく紹介する下水道だよりを発行したことで最終目標に向けて順調な推移となる。【高森】 				
<p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】【安齋】 ・生活排水処理率は100%に近くなるほど向上させるのは難しくなるような気がします。引き続き積極的な推進をお願いします。【川島(清)】 ・地道な仕事になると思いますが、少しずつでも向上できることを願います。【高森】 ・「生活排水処理率について分子・分母値が表示されているが、特に数値が100%に近付いてくると、率だけではなく分子と分母の数値の『経年変化』を見る必要がある。」との指摘をここ数年繰り返しているが、一向に顧みられていない。どういふことか。【橋詰】 				

【基本方針I】公共下水道(汚水)・合併処理浄化槽の整備促進による生活排水処理の適正処理の推進

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1. 公共下水道(汚水)・合併処理浄化槽の普及推進	①公共下水道(汚水)整備事業の推進	汚水面整備率	A	A
	②水洗化奨励金制度等の活用による公共下水道への接続の促進	水洗化普及率		
	③補助制度の周知による合併処理浄化槽への転換の促進	補助事業により合併処理浄化槽を設置した基数		
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・目標達成のためA。【八幡】【安齋】 ・とても素晴らしい実績だと感じたから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。目標値は数値化されていて分かりやすいです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・①②は目標達成まであと1歩だが、事業推進が行われていることが確認できた。【細井】 ・補助制度の周知による合併処理浄化槽への転換の促進。目標達成率が100%。【高森】 				
<p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】 ・最終目標に向け順調に推移しています。課題があれば、着実な対応をお願いします。【川島(清)】 ・大変なことだと思いますが、着実に推進できています。【高森】 ・公共下水道への接続が未整備な地域が残っていることから、着実な整備が求められる。豪雨等による内水氾濫への対応が必要ではないか。【安齋】 ・<u>昨年の指摘を繰り返す。人口、延長、面積等から算出される処理率、整備率等で評価するのは妥当だが、それらが100%に近づいてくると、残っている汲取便所や単独浄化槽対策として捉えなければ、実態が見えてこない。数値の把握・評価も、当該人口、戸数、槽数等を示して頂きたい。【橋詰】</u> 				

【基本方針Ⅱ】安定した収集・運搬と、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理の推進

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1.し尿及び浄化槽汚泥の適正処理	①し尿、浄化槽汚泥量の変化に対応した収集・運搬計画	計画策定	A	A
	②し尿処理施設の適正な維持・管理	実施の有無		
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・収集運搬計画が適切に機能しているためA。【八幡】【安齋】 ・取組がしっかりしているから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・寒川町・委託業者と連携。【細井】 ・寒川町と連携し、適正な維持管理を行った。【高森】 				
<p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】【安齋】 ・計画的な運用ができています。問題があれば早期発見早期解決をお願いします。【川島(清)】 ・地道な作業に感謝します。【高森】 ・<u>昨年指摘を繰り返す。適正処理を評価する数値として、し尿、浄化槽汚泥の年間処理量は重要なものだが、汲取りや清掃対象とした便所や浄化槽の個数と全体に占めるその割合、また汲取りや清掃の回数・頻度が重要。そうした数値も掲載すべき。(次の基本方針Ⅲについても同じ)【橋詰】</u> 				

【基本方針Ⅲ】水環境の向上に向けた啓発活動等の推進

項目	施策	評価指標	市の評価	委員評価
1.啓発及び情報提供	①浄化槽の清掃の啓発	活動の有無	A	A
	②広報紙等による情報発信	活動実績		
<p>評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2「評価総括表」記載内容に同内容で追記ありません。【松山】 ・取り組みを評価できるのでA。【八幡】 ・施策どおりに実行されていると思ったから。【森井】 ・現状の取組で問題ないと考えます。【坂本】 ・事務局案どおりです。【川島(清)】 ・市の評価に同意します。【井上】【風岡】 ・利用者に対して啓蒙活動・情報共有が行われている。【細井】 ・市民便利帳ちがさき生活ガイドなど、情報発信することができた。【高森】 ・広報活動が実施できたのでA評価とする。【安齋】 				
<p>取組概要に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。【松山】【森井】【井上】【細井】【安齋】 ・これからも継続的、確実な活動をお願いします。【川島(清)】 ・複数の媒体で情報を発信していくことは必要です。【高森】 ・②の「法定検査にて不適正と判断された浄化槽」とは、どのような不適正だったのか。昨年も同じ記述があるが、同一の浄化槽か。【橋詰】 				